

## 学校経営推進費 評価報告書（1年め）

### 1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立福泉高等学校
取り組む課題	生徒の自立支援
評価指標	1 進級卒業率の向上 2 理系/医療系/衛生系/保育系/福祉系大学専門学校進学者数の増加 3 学校教育自己診断「学校が楽しい」「進路・生き方を学ぶ」の生徒肯定回答率の向上
計画名	農業体験学習「ふくいずみアグリまるしえ」

### 2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	3 「他者と協働できる力」の育成 (2) 家庭・地域等と連携して安全で安心な学校づくりを進め、生徒の自己理解を深め、自尊感情・自己有用感の向上を図る。 ① PTA や地域との交流活動（防災教育・ホタル鑑賞会・農業体験等）やきめ細かな情報提供を通じて、開かれた学校づくりを進める。
事業目標	<p>「ふくいずみアグリまるしえ」とは、「ふくいずみ：福泉高校」「アグリ：agriculture（農業）」「まるしえ：marchè（市場）」からなる造語であり、農業体験学習を通じて福泉高校を様々な人々が集う地域の拠点とする事業の呼称である。</p> <p>具体的には、校内菜園「ふくまるファーム」と隣接する特別養護老人ホーム「なかよしファーム」および就労支援B型施設「実里」で生徒が大豆・野菜・果物を栽培して収穫する。</p> <p>地域の高齢者・障がい者・幼児・児童と協働する中で、生徒の主体性や協調性を育み自尊感情を高める。さらに、多様な交流の中で食品を生産・販売している企業とコラボしながら収穫物を使用した商品「ふりかけ」、「バーガー」を開発し、福泉高校の魅力を外部に発信する。</p> <p>このことにより、生徒の成長とともに事業の成果を進級卒業率の向上及び進学者数の増加につなげていく。</p>
整備した 設備・物品	<p>&lt;菜園用具一式&gt; 苗・種・培養土・肥料・苦土石灰・堆肥・寒冷紗・園芸ネット・園芸支柱・プランター、等</p> <p>&lt;生徒用農具一式&gt; 農作業着・長靴・軍手・レインコート・スコップ・鎌・鍬・レーキ・一輪車、等</p> <p>&lt;菜園整備一式&gt; 菜園看板・シャッター倉庫・角材</p> <p>&lt;農機一式&gt; 耕運機・軽トラック</p> <p>&lt;調理器具一式&gt; ベーカリーレンジ</p> <p>&lt;商品開発一式&gt; シール・卓上メニューボード</p>
取組みの 主担・実施者	主担者 ふくまる実行委員会（有志10名） 実施者 （1年め） ふくまる実行委員会・生活指導部・生徒支援部・農業体験同好会
本年度の 取組内容	<p>&lt;4月&gt; ふくまる企画部活動体験会の実施・農業体験同好会の生徒募集・校内菜園の名称「ふくまるファーム」に決定・お花見地域交流</p> <p>&lt;5月&gt; 有志生徒（農業体験同好会・各部活動）による「ふくまるファーム」「なかよしファーム」での野菜果物栽培（トマト・にんじん・ほうれんそう・たまねぎ・きゅうり・なす・ピーマン・さつまいも・みかん、他）</p> <p>&lt;6月&gt; 有志生徒による農業ボランティア田植え体験（岬町休耕地再生事業）</p>

	<p>&lt;7月&gt; 生徒対象の収穫体験会（トマト・きゅうり・なす・ピーマン・じゃがいも）</p> <p>&lt;8月&gt; 生活指導部による菜園セラピー・J-COM取材「ジモスポ」放送</p> <p>&lt;9月&gt; 有志生徒による就労支援B型施設「実里」での菜園実習</p> <p>&lt;10月&gt; 生徒・保護者・地域対象の収穫体験会（さつまいも・かぼちゃ）・（株）味の素食育講座</p> <p>&lt;11月&gt; 有志生徒による料理コンテスト「ごはんのおともグランプリ」実施</p> <p>&lt;12月&gt; 「ごはんのおともグランプリ」作品の商品化</p> <p>&lt;1月&gt; 有志生徒による実習レポート作成・学校説明会でのプレゼン</p> <p>&lt;2月&gt; 有志生徒による生徒に向けた校内プレゼン及びHPによる事業内容の発信</p>
<p><b>成果の検証方法 と評価指標</b></p>	<p>1 ・進級率（平成30年度 1年86% 2年88%）…………… 90%  ・卒業率（平成30年度72%）…………… 平成30年度比5%増</p> <p>2 理系/医療系/衛生系/保育系/福祉系大学専門学校進学者数（平成30年度16名）…… 20名</p> <p>3 学校教育自己診断（生徒） 「学校が楽しい」肯定回答率（平成30年度72%）…… 80%  「進路・生き方を学ぶ」肯定回答率（平成30年度77%）80%</p>
<p><b>自己評価</b></p>	<p>1 ・「進級率」82%（令和元年度1年83% 2年80%）……………（△）  ・「卒業率」平成30年度比10%増（令和元年度83%）……………（◎）</p> <p>2 「理系/医療系/衛生系/保育系/福祉系大学専門学校進学者数」 23名……………（◎）</p> <p>3 学校教育自己診断（生徒） 「学校が楽しい」肯定回答率72%……………（△）  「進路・生き方を学ぶ」肯定回答率81%……………（○）</p>
<p><b>次年度に向けて</b></p>	<p>① 1年めの取組みを継続、改善し、より多くの生徒が参加する事業に発展させる。</p> <p>② 教科、ホームルーム、生徒会、教育相談等、既存の教育活動と連携させ、学校全体として取り組む。</p> <p>③ 全教員による取組みになるように、OJT や研修を通じて本事業を浸透させ、より計画的に実施する。</p> <p>④ 季節行事や防災避難訓練など、地域の自治活動に参加し、本事業の周知や農作物・商品の販売（募金・寄付による社会貢献）を行い、福泉高校が地域の拠点となるようにしていく。</p> <p>⑤ 農業体験や商品制作販売を通して、生徒の仲間づくりや居場所づくりを支援し、生徒が「学校が楽しい」と感じ、保護者が安心して通わせることができる学校づくりにつなげる。</p> <p>⑥ 進級率、卒業率、進学者数を向上させ、生徒が本事業で得られた学びを生かして進路を選択したり、将来を設計したりできるように支援する。</p>